

事業所職員向け児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: R5年 6月 5日

公表: R5年 6月 9日

事業所名 運動学習支援教室ふれんず秋田南教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	0	死角のない指導員の目が届く一つのスペースで行っております	
	2 職員の配置数は適切である	3	0	国の人員配置基準を満たしており経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めております	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	0	子どもが目で見えて自分で準備・片付けが出来るよう分かりやすい遊具の配置に努めています	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	0	毎日の清掃や消毒、整理整頓などを行い、清潔な環境が保てるよう努めています	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	0	PDCAサイクルは常日頃、職員一同心がけ午前・午後、事前・事後でミーティングを行っています	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている				自己評価につきましては、今年度より公開し、集計結果について皆様がわかりやすいよう周知してまいります
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している				
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	0		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	0	オンライン研修や外部の研修に参加し、職員の質の向上に努めています	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	0	保護者の方との面談の機会を設け、子どもと保護者の方のニーズを取り入れながら個別支援計画の作成を行っております	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	0	ガイドラインの支援内容に沿った支援計画を心がけ支援計画の作成に努めてまいります	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3	0	個別支援計画に沿った支援を主とし、支援に努めてまいります	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	3	0	各々の職種より意見を話し合いながら活動プログラムを行っています	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	0	運動・学習・遊びを子どもの状況に合わせて活動プログラムを行っております	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	3	0	子どもの発達状況、適正を考慮しながら、保護者の方のニーズも組み合わせ児童支援計画作成をおこなっております	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	0	活動開始前には、必ず職員同士での支援内容や役割分担の確認を行った上で活動に取り組んでいます	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	0	支援終了後は職員間で、その日の児童の活動の様子を振り返りながら話し合い、職員間で支援目標の共有を行っています	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	0	成長療育支援システムに記録を残し支援の検証・改善につなげています	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3	0	概ね6か月に1度、見直しを行っています		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	0	サービス担当者会議には、管理者・児童発達支援管理責任者・担当者など、適任者を選んで出席しています	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	0	必要時は関係機関と連携を取っています	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	/	/		現在は医療的ケアが必要なお子様は通所しておりません。医療的ケアが必要な方が通所の際は各機関と連携をし安心して利用できる様体制を整えます
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	/	/		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	0	適宜、移行支援先や保護者の方との情報共有に努め行っています	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	0	適宜、情報共有を行い、相互理解に努めます	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	1	センターが主催する研修に参加し、職員の質の向上に努めています	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	3		現在、事業所としての実績はありません 必要に応じて、交流する機会を作っていきます
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	2		要請があれば参加する体制はあります
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0	送迎の際には積極的に日々の子どもの様子をお伝えし、成長療育支援システムを通して、日ごろの子どもの発達の状況や課題について共通理解するよう心掛けています	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	1	家族支援プログラムの支援は行っていませんが、保護者の方のご要望がございましたら、機会を設け支援に努めます		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0	保護者の方がわかりやすいよう丁寧な説明を心がけて行っております	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3	0	個別支援計画の同意の際に、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」について説明を行っています。また半年を目安に定期的にモニタリングを行い支援内容を説明し同意を得ています	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	2	1	必要に応じて、相談に応じ必要な助言と支援を行っています	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2		保護者会の開催実績はありませんが、保護者からの要望や必要に応じて開催し、保護者同士の連携を支援していきます
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するように努めています	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	ふれんず通信という会報を発行し子どもや保護者に対して、教室内の活動や行事予定を発信しております	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	3	0	個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0	伝達方法を工夫し、個人個人に合わせ伝わりやすい方法で伝えるようにしています	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	0		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	0		各マニュアルを策定し、職員がすぐに対応出来るようマニュアルは分かりやすい場所に置き、話し合いの場も行ってあります 保護者様に周知・訓練について日々改善に努めます
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1	2		非常災害の発生に備えた訓練を行っています
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3	0	契約時のアセスメントシートで状況確認しています	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	0	食物アレルギーについては、保護者の方から必ずお話を伺い、アレルギーのあるお子様には、おやつ提供の際、食物アレルギーを考慮しております	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	1	日々、事例が起こった際には、日々の記録に記載し、ミーティングを通して職員で共有し、再発防止に努めています	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	内部・外部の虐待防止の研修を受け、職員間で話し合いをし、適切な対応を心がけ虐待防止に取り組んでいます	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	0	現在対象児童はおりません。 対象児童がいる場合には組織的に決定し、支援計画に記載する体制があります	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。